

# まちサポ通信 Vol.1

「まちづくり活動」「ボランティア」に関する情報をお届けします

## ご挨拶

拝啓

青葉の候、皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より「益城町まちづくり活動支援センター・まちサポ」をご利用いただき、心より感謝申し上げます。

さて、この度令和3年4月から、「まちサポ」の運営及び、まちづくり活動支援業務を、弊社熊本シティエフエムが受託することになりました。私たちスタッフ一同「まちサポ」がまちづくり活動の拠点として、これまで以上に皆さまに親しまれ、相談窓口としても気持ちよくご利用いただけますよう、支援機能を高め、協働を推進してまいります。今後とも、お気づきの点やご不明な点がございましたら、お気軽にお声がけいただき、ご指導いただけますようお願い申し上げます。

熊本地震から丸5年が経ち、復興のさなかにある中、豪雨災害や新型コロナウイルス感染症拡大など、これまでに経験したことのないような状況下にあつて、地域がこれからも活力を保っていくために、皆さまのまちづくり活動やボランティア活動がよりいっそう求められるものであります。私どもも、皆さまとともに、連携・協力し邁進してまいります。

末筆ながら、皆さまの益々のご活躍とご健勝をご祈念申し上げ、挨拶といたします。

敬具

株式会社熊本シティエフエム

代表取締役 松本 富士男

益城町まちづくり活動支援センター統括

まちづくり推進部長 桑野 恭輔

- Contents -	P1・2	ご挨拶・【特集】「まちサポ」への疑問解決スペシャル！
	P3~6	益城が拠点の活動をご紹介「馬水北地区まごころサロン」・「ましきマルシェ. Spring」 「惣領2町内サロン ～ふれあい会～」・「ましき宝箱 ～春の飯田山ハイキング～」
	P7	助成金に関する情報
	P8	登録情報の確認・更新のお願い

## 【特集】「まちサポ」への疑問解決スペシャル！

### 「まちサポ」ってどんなところ？

まちづくり活動やボランティアなど、非営利で公益的な活動をしている、あるいはこれからしようとしている団体や個人の方々を対象に、作業や活動の場（スペース）を提供いたします。

また、まちづくり活動・ボランティア活動等についての情報の提供や相談、活動のための資料を印刷するための印刷機（条件付き無料）・コピー機（有料）、活動備品をしまっておくためのロッカー（有料）なども利用できます。なお、利用には登録及び事前申請が必要です。



## 「まちづくり活動」ってどんなこと？



「まちづくり活動」とは、町民の皆さまが、地域や社会の問題に対して、その解決のために自発的に取り組む様々な活動のことです。

たとえば「地域の美化活動をする」「身近な川の水をよみがえらせようとする」「お年寄りにお弁当を届けたりする」「地球温暖化の防止に取り組む」など「まちづくり活動」には様々なものがあります。それらに共通するものは「活動する皆さまの自発性」が挙げられます。

誰かに強制されたり、見返りを目的とするものではなく、困っている人が助かったり、社会問題の解決に結びついたり、活動を通してたくさんの友人ができたりと、得られる社会的な成果や、一人ひとりの充実感・満足感を報酬とした自発的な活動が「まちづくり活動」といえます。

## 登録手続きはどうすればいいの？

「まちサポ」「ミナテラス」それぞれに登録する必要がありますので、お手数をおかけしますが「まちサポ」の受付と、「ミナテラス」の窓口の両方にて、所定の登録申請書にご記入の上、申請ください。また、その際「印鑑」・「身分証」が必要となりますので、必ずご持参ください。

## 施設・備品の詳細は？

- ・テーブル（椅子4脚）2組  
※対面に透明パーテーションあり
  - ・丸椅子 10脚
  - ・ホワイトボード 1台
  - ・輪転機 1台
  - ・コピー機 1台
  - ・丁合機 1台
  - ・ロッカー
  - ・活動団体展示（掲示板）
- ※くわしくはお問合せください。

## 登録後、すぐに使える？ 料金は？

登録番号が付与されしだい、他の予約が入っていないければ、利用申請の上、利用できます。（※登録番号付与には時間がかかる場合があります）

スペースの利用や、印刷機（輪転機）の利用は無料です。輪転機の利用については、

- ①登録団体であること
- ②申請書の提出
- ③用紙の持込み
- ④1原稿あたり 20枚以上の印刷であること
- ⑤印刷物の控えの提出（1部）

が条件となります。それ以外の場合についてはコピー機（有料）をご利用ください。料金はモノクロコピーが1枚10円、カラーコピーが1枚30円です。

また、活動備品をしまっておくためのロッカーは、6ヵ月600円、1年で1,200円です。（料金はまちサポではなく、ミナテラスの窓口でお支払いください）



活動スペース



輪転機



コピー機



ロッカー

## 「馬水北地区まごころサロン」にお邪魔してきました。

日時：4月17日（土）10時～開催

場所：馬水北公民館

進行：①西山区長挨拶

②新しく2名の方が参加。自己紹介

③健康体操・体力測定（（福）ましき苑 花へんろ）

④益城カルタ（益城町歴史文化カルタ研究部）



2カ月に1回開催されるサロンは、  
今回で78回目。

新型コロナウイルス感染症の影響で開催できず、久しぶりの開催となりました。

1時間が健康に関すること、1時間が娯楽に絡むものという組み立てで毎回行われているそうですよ。今回も30名以上の方が参加され、久しぶりということもあったのか、皆さんとても笑顔で活動されていました。

冒頭の西山区長からの挨拶では、感染対策の徹底のお願いをするとともに、交流の場が再開でき、皆さんにお会いできて嬉しい気持ちが伝わってきました。

今回は新しく2名の方が加わり、そのご紹介に始まり、花へんろさんによる健康体操と体力測定。固くなりがちな体をしっかりほぐして、今現在のご自身の体力を測ってもらいました。

その後は、益城町歴史文化カルタ研究部による、益城をテーマにしたカルタによるカルタ大会。益城にゆかりのある土地等をモチーフにしたカルタで、それぞれがどこにあって、どんな意味があるのか説明を聴きながらのカルタ大会となりました。

### 取材後記

サロンというと、女性の参加が多いイメージがありますが、男性の方が多いのが印象的でした。初めて取材に訪れた私にも、気軽に話しかけていただき、とても居心地のいい空間だからこそ、たくさんの参加に繋がっているんだなと感じました。コロナの影響次第にはなると思いますが、次回は花へんろさんから口腔のお話と、ギター演奏の予定だそうです。地域の皆様にとっても、とても大事な時間になっているので、これからも楽しみです。（桑野）

# 「ましきマルシェ. Spring」にお邪魔してきました。

日時：4月18日（日）10時～ 開催

場所：秋津川河川公園木山橋東側

出店：食品やアクセサリ、雑貨など約20店舗



## 町内外の有志が協力、

## 個性の光るお店がズラリ！

好評だった昨年12月に続き2回目の開催となった「ましきマルシェ」。春風そよ吹く川べりの会場に、アクセサリやお花、キャンドル、洋服、布小物などバラエティ豊かなお店のテントが並び、家族連れなどでにぎわいました。

「コロナ禍であり大々的にはできませんが、ちょっとした楽しみになれば、と思います」と、主催の右松さん（アトリエyurika）。本来であれば桜の時期に合わせたかったとのことですが、密になる可能性を考慮し断念。会場の桜の木はすっかり青葉を茂らせていましたが、シロツメクサの可憐な花じゅうたんが広がり、心おどる春の雰囲気を演出していました。

「農園カフェ マイトリー」（津森）の名物は、チキンスープカレー。なんと、米作りから行い、野菜も地元産を中心に10数種類を使用したインドカレーで、欧風カレーと違い小麦粉やバターを使わないサラリとした口当たり。また自家製レモネードは、いろいろな種類のレモンを、きび砂糖や黒糖で半年以上漬け込み、きれいな琥珀色をしています。

「アトリエyurika」は、オーストラリアに原生するワイルドフラワーをプリザーブド加工したリースやアレンジメントを販売。ナチュラルな風合いが癒しをもたらしてくれそうです。広崎地区でフラワー雑貨作りの教室も行っています。

「スイーツデコ・リリヤ」は、粘土で作ったリアルなお菓子をデコレーションした様々なグッズを販売。生クリーム・フルーツが載ったユニークな電卓もあり「日常生活の中でテンションを上げてほしい」という想いが込められています。

「OHANA」は、綿麻など触り心地のよい布で作った、さまざまな形のエプロンを販売。エプロンというよりワンピースのように見え、ファッションブルで家事も楽しくなりそうです。

「ブレスキャンドル」は、大豆から作った「ソイキャンドル」を販売。豆乳を固めたような色合いのキャンドルは、空気をきれいにする作用もあるとのこと。ろうの中に閉じ込められた花びらは、農家さんが出荷できなかった花「ロスフラワー」を有効利用。

「ル・ボヌール」はアロマを使ったワークショップを開催。アロマスプレーや、乾燥したラベンダーを使った「サシェ」（匂い袋）を作る体験ができました。アロマオイルによっては、消臭、抗菌、虫除け、美容などさまざまな効果が期待できるものもあるそうです。

「ルピナス」は、ワンちゃんの服をメインに、手作りの布小物を販売。ニット素材を使ったかわいい服は、人間の赤ちゃんの服にもひけをとりにません。また、不織布マスクが肌にふれないようにするためのカバーは、華やかなレースがマスクを縁どるような恰好となり、機能とおしゃれを両立。次々に売れていました。

「倉本園芸」（安永）のお店では、季節の花を中心に数十種類の植物が並び、会場に彩りを添えていました。倉本園芸も熊本地震で大きな被害を受けました。「たくさんの方々のおかげをいただいて、今こうして仕事ができます。その感謝を胸にこれからも頑張ります」と店主の倉本さん。



## 取材後記

さまざまなご縁で集まったお店。今回のご紹介はその一部で、他にもたくさん。次回の開催は未定ですが、楽しみです。（河野）

# 「惣領2町内サロン ～ふれあい会～」にお邪魔してきました。



日時：4月28日（水）10時～開催

場所：惣領2町内公民館

- 進行：①なるなる体操  
②マスクケース・お箸入れ制作  
③お茶タイム  
④内田区長のハーモニカ演奏  
⑤集合写真撮影



惣領2町内の65歳以上の皆様はどなたでも無料で参加できます。

これまでに100回以上開催されている「ふれあい会」ですが、前年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、中止になる月もあったそうです。会の内容は毎月違い、フラワーアレンジメントや日本舞踊、楽器の演奏会など様々なことを楽しんでいます。今回は13名の方が参加されました。感染対策も万端にし、楽しい会場にお邪魔してまいりました。



## なるなる体操

ビデオを見ながら、関節を伸ばしたり、手足を動かす体操をしました。椅子に座りながらできる体操です。皆さんのびのびとされていました。ゆっくりとした動きの体操ですが、終わったあとは体がポカポカしてきました。



## マスクケース制作

このご時世、大活躍の「マスクケース」を作りました。材料はクリアファイルやマスキングテープ等、家庭でも真似できるものです。完成品に皆さん満足されていました。



## お箸入れ制作

クリアファイルでお箸入れも作りました。マスクケースより作り方が難しかったですが、皆さん綺麗に完成されていました。お箸の他にも、ハサミの刃の部分を入れたり、ペンを入れたりという方は無限大です。



## 内田区長のハーモニカ演奏

公民館内に素敵な音色が響き渡りました。懐かしの曲が流れ出すと、皆さんが自然と合唱し始め、とても心地の良い時間となりました。内田区長のハーモニカ演奏はとてもお上手で、終わったあとは拍手が沸き起きました。

## 取材後記

参加者の方は「家にこもりっきは良くないから、この会がいつも楽しみなの」とおっしゃっていました。私達も取材でお邪魔したことを忘れるほど、楽しんでしまいました。快く迎え入れてくださり、ありがとうございました。（福島・会田）

# 「ましき宝箱 ～春の飯田山ハイキング～」にお邪魔してきました。

日時： 4月24日（土）

場所： 飯田山

進行： ①「ましき宝箱」岡野事務局長挨拶

②「ましき宝箱」メンバー紹介

③準備体操

④飯田山登山

⑤金峰山や普賢岳が見える場所で集合写真撮影

⑥常楽寺で集合写真撮影

⑦頂上で昼食タイム

⑧催し物（ハーモニカ・横笛演奏、益城カルタ大会等）

⑨頂上で集合写真撮影

⑩飯田山下山



「ましき宝箱」は平成18年から活動が始まり、その年から飯田山ハイキングが行われており、今年で15年になります。今回は19名（内スタッフ6名）参加し、その中で半数が初参加でした。毎回このくらい人が集まるのだそうです。

登山前、「ましき宝箱」岡野事務局長からの挨拶では「ゆっくり2時間かけて、周囲の花や鳥のさえずりなどの自然を感じながら楽しんで歩きましょう」との言葉がありました。その言葉通りゆっくり時間をかけて、見る・匂う・触る・味わうなど「五感」で自然を感じながら登山を行い、終えた後には参加者から「楽しかった」「また参加したい」など喜びの声が沢山ありました。

飯田山ハイキングは年2回行われており、次回は11月28日予定です。

## 飯田山って？

益城町には北から城山、朝来山、船野山、飯田山という四峯の山々が重なっています。その中の飯田山は益城町のシンボルとも言える山で「熊本百名山」の1つでもあり、また「くまもと緑の百景」の1つでもあります。

登山口には新屋敷池（別名「とんぼ池」）があり、ここから頂上までは1.8kmとなっており、徒歩だと2時間程で登ることができます。

## 登山口で出迎えてくれたのは・・・

登山を始めてすぐ左手に十四丁と書かれた仏像が出迎えてくれました。こちらは「一丁地蔵」と呼ばれており、常楽寺の石段の下から新屋敷池までの参道に14体の仏像が設置されています。

この一丁地蔵は当初は33体設置されていましたが、「廃仏毀釈」と呼ばれる、明治に起こった神仏分離をきっかけに起こった仏教を排除しようとする運動により、仏像などが破壊されました。飯田山の常楽寺には頭や手を壊されている像が今も残っています。14体の仏像については、平成になって新しく設置されました。

参加者の方が、仏像にお祈りする姿が印象的でした。



## 常楽寺

この飯田山の8合目には平安時代に建立され、天台宗が栄えていた「常楽寺」があります。

その常楽寺山門前の石段は「乱れ積み石段」と言い、大小様々な石を積み重ねた石段となっており、足元に注意しながら登っていました。

常楽寺に着いた後は全員で集合写真を撮りました。また、常楽寺にある大きな鐘を鳴らす方もいました。



## 春に咲く花

飯田山の春は花盛りです。登山道の道端や斜面にノイバラ・ウツギ・ハナミョウガなど、様々な花が咲いていました。

また、ましき宝箱のメンバーで自然観察指導員でもある篠原さんからそれぞれの花について教えて頂きました。花の由来や特徴などを知るととても面白いです。

秋には花も咲きますが、フユイチゴやカラスウリなどの色んな果実や、黄色に染まったイチヨウ・もみじなどの紅葉も見られ、また違った景色を楽しめますね。

## 山頂にて・・・

山頂に到着すると、達成感と同時に、熊本平野を一望できる見晴らしの良い景色が待っていました。その山頂で昼食をとった後、ましき宝箱の方2名それぞれによる素敵な演奏が行なわれ、演奏に合わせて歌いました。また、小学2年生の女の子による華麗なダンス披露も。

その後、参加者全員でA3サイズの益城カルタを使用したカルタ大会が行われ、とても賑わいました。カルタ大会の後は、甘くて美味しいぜんざいを頂きました。



## 取材後記

山登りは久しぶりでしたが、2時間経ったとは思えないほどあっという間で、さらに参加者の皆様がとても暖かく、楽しく登れました。秋の景色も見てみたいので、また飯田山に登りたいと思います。

（福島）

# 助成金に関する情報

## 益城町「まちづくり活動団体支援助成金」

益城町では、住民と行政の「協働のまちづくり」を進めるため、福祉や環境、防災活動など、様々な分野で自主的・主体的な公益性の高い活動を行っているボランティア団体やNPO等に対し、活動しやすい環境づくりの一環として「まちづくり活動団体支援助成金」の制度を設けています。



origato MASHIKI  
KUMAMOTO

### 【申請団体の条件】

以下の要件をすべて満たす必要があります。

1. まちづくりを主たる目的とし、主に町内で自主的かつ公益的な活動を行う団体
2. 町内に活動拠点があり、5人以上で構成され、構成員のうち町内に住所がある者が過半数以上いる団体
3. まちづくり活動支援センター（まちサポ）に登録されている団体
4. 住所が町内にあり、町税の滞納がない方が代表を務めている団体
5. 定款、規約、規則等の組織の運営に関する定めを有している団体
6. 会計処理が出来る団体
7. 構成員から会費等を徴収して活動している団体
8. 本助成金の透明性確保及び活動周知のため、活動内容等の公表に賛同できる団体
9. 本助成金の交付の有無にかかわらず、3年以上活動を継続できる団体
10. 他の公的助成金等を受けていない団体
11. 未成年のみで構成されていない団体
12. 営利活動、政治活動及び宗教活動を目的としていない団体
13. 暴力団や法律に基づき規制を受けている団体とかかわりがない団体

### 【事業対象期間】

令和3年（2021年）4月1日～令和4年3月31日

### 【申請期間】

令和3年（2021年）5月1日（土）～31日（月）

郵送または持参（持参の場合は平日8:30～17:15）

### 【助成金の額・対象経費】

対象となる経費の合計額10分の10以内で、**20万円を上限**とします。町民の皆様からいただいた貴重な税金を使って助成しますので、対象となる経費については制限を設けています。くわしくはお問合せください。

### 【助成対象事業】

次のいずれかに該当する事業です。

1. 健康、福祉、医療の増進を図る事業
2. 子どもの健全な育成を図る事業
3. 学術、文化、芸術及びスポーツの振興を図る事業
4. 観光及びレクリエーションの振興を図る事業
5. 地域づくりの推進を図る事業
6. 国際交流及び地域間交流の推進に係る事業
7. 町特産品の開発等の推進に係る事業
8. 平成28年熊本地震の記憶の継承に係る事業
9. 上記のほか、まちづくり活動に寄与すると認められる事業

### 【申請時の提出書類】

- ・助成金交付申請書
- ・事業計画書
- ・事業収支予算書
- ・団体の定款、規約、規則等
- ・その他町長が必要と認める書類（必要に応じ）

### 【事業完了後の提出書類】 完了後1か月以内（2022.3.31まで）

- ・助成金実績報告書
- ・事業報告書
- ・事業収支決算書
- ・支出を証する領収書等の写し
- ・その他町長が必要と認める書類（必要に応じ）

【お問合せ・書類の提出先】 益城町役場 企画財政課 復興企画係 〒861-2295 益城町木山594 電話096（286）3223

## 公益財団法人 大同生命厚生事業団

「シニアボランティア活動助成」・「ビジネスパーソンボランティア活動助成」・  
「地域保健福祉研究助成」 **5/25 〆切** <http://www.daido-life-welfare.or.jp/subsidize/index.htm>

【シニアボランティア活動助成】「高齢者・障がい者の福祉やこどもの健全な心を育てる交流のボランティア活動」を行っている年齢満60歳以上の方々の活動に対して助成

【ビジネスパーソンボランティア活動助成】日ごろは会社などに勤務しながら、休日などを利用して「高齢者・障がい者の福祉やこどもの健全な心を育てる交流のボランティア活動」を行っている方々の活動に対して助成

【地域保健福祉研究助成】地域に密着した公衆衛生活動や福祉活動に従事している方々の、「地域における保健・医療・福祉に関する研究」に対して助成

【お問合せ】 公益財団法人 大同生命厚生事業団 事務局 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-2-1 電話06（6447）7101

**まちサポ**では、上記のほか各種助成金に関する相談を受け付けています。  
「何か活用できる制度はないかな？」と思ったら、お気軽にご相談ください！

# 登録情報の確認・更新のお願い

★「まちサポ」に登録されている現在の情報を記載した別紙を同封しております。

代表者や連絡先、また団体の休止・廃止等、登録情報に変更がありましたら、「まちサポ」にお越しになった際に届出をお願いいたします。

★「まちサポ通信」を、次回以降メールでお送りしてもよろしい場合は、登録番号・団体名・

「まちサポ通信メール希望」とお書き添えの上

**fm791\_minateras@outlook.jp**

までメールをお送りいただければ幸いです。

お手数をおかけしますが、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

## 益城町まちづくり活動支援センター まちサポ

〒861-2242 熊本県上益城郡益城町木山236（益城町交流情報センター・ミナテラス内）

電話 096(287)1611 メール fm791\_minateras@outlook.jp

開館時間／午前9時～午後6時 休館日／月曜日（月曜が祝日の場合はその翌日）・年末年始 受託管理者／株式会社 熊本シティエフエム

